

歴史家

姜在彦カン・ジュオン先生講演会 「朝鮮半島の分断と私の家族」

日時 2010年10月29日(金)午後7時



「韓国併合」100年の今年、新聞では関連記事が多く掲載されています。姜在彦先生の家族のことが「百年の明日—日本とコリア」(2010.6.30、朝日新聞)に紹介されました。朝鮮戦争が始まった1950年5月25日、韓国忠清道清州で教師をしていた姜先生は五つ年下の末弟・在倫さんを故郷の済州島に帰したが、ソウルの弟・在奎さんとは連絡がとれなくなります。日本に逃れた姜先生のもとに1960年、北朝鮮にいた在奎さんから手紙が届きます。また在倫さんは、韓国で軍隊に入り、のちの陸軍士官学校で教鞭をとることになりますが、姜先生の日本での活動が問題視され士官学校を追放するよう圧力をかけられることもあったようです。朝鮮史セミナーでは度々ご講演いただいている姜先生から、先生の自分史をお伺いするセミナーを開くことになりました。

京都大学人文科学研究所所長

水野直樹みずの なおき先生講演会 「近代日本の朝鮮侵略と伊藤博文」

日時 11月19日(金)午後7時



明治の元老・伊藤博文は兵庫県の初代知事(1968~1970)としても知られており、神戸市中央区の大倉山公園には伊藤のスポンサーではあった大倉喜八郎が建てた銅像の大きな台座が今も残っています(像は太平洋戦争時に金属供出された)。1905年、大韓帝国に保護条約を締結させて、自身は統監府の初代統監に就任します。1909年10月、ハルビンで安重根に射殺されたことはよく知られています。朝鮮近代史がご専門の水野先生は、ソウルにあった「博文寺」についても調査・研究されていますが、今回表題のテーマでご講演いただきます。

●参加費 各600円(当日会場でお支払いください)

●会場・主催 神戸学生青年センター

TEL 078-851-2760

(阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分)

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

http://ksyc.jp/ hida@ksyc.jp

